

# 2025FISU サマーワールドユニバーシティゲームズ

## テコンドーpumse代表選手選考基準

2024年8月30日

強化本部

2025FISU サマーワールドユニバーシティゲームズ（以下、「本大会」という）の開催が2025年7月16日～7月27日と決定した。

これを踏まえて同大会のpumse代表選手については、2024年度中に選考を実施することとした。

本選考基準は、今後FISUまたはJOCの判断により同大会が中止もしくは日本選手団を派遣しないとの決定がなされた場合を除いて採用される。また選考した場合も、テコンドー競技の派遣人数枠を踏まえた強化本部の判断により、pumse代表選手の派遣を行わない場合もある。

近年のユニバーシティゲームズ競技大会（2017年・2019年、2023年）のルールを踏まえた場合、予選が規定pumseの成績、決勝が規定pumse+フリースタイルpumseの成績によって順位決定される内容となっていることから、引き続いて両種目のスキルが少なくとも国内トップレベルになれば勝ち上がることはできないと考え、選考対象大会を2024年度開催の第18回全日本pumse選手権大会とした。

1. 選考対象大会：（2024年度）第18回全日本pumse選手権大会

2. 選考実施日：キョルギ種目の最終選考の実施日も踏まえ、追って決定する。

3. 選考基準

（1）対象選手

以下の項目を全て満たす選手を選考対象選手とする。

- ① 当協会に個人会員として登録されている者
- ② 日本国籍を有する者（2025年3月末時点）
- ③ 選考基準大会のU30カテゴリー（規定pumse）及びOver17カテゴリー（フリースタイルpumse）のいずれにも出場した男女選手（但し、補欠選手については、これを満たさない者であっても選考する場合がある）、
- ④ 大学生（2025年4月現在、現役大学生であり、且つ、別途発表される大会期間中においても大学生である者）または卒後経過年数等の本大会の参加資格を満たす者。
- ⑤ 国際大会でメダル獲得または入賞を目指せる全日本テコンドー協会の期待に応え得る競技力を持つ者
- ⑥ 全日本テコンドー協会の定める定款、倫理規程その他諸規程を遵守していること
- ⑦ 大会に出場できないスポーツ障害・疾病がない者

- ⑧ 全日本テコンドー協会強化計画に沿って活動できる者
- ⑨ 日本代表選手として選考される意志を有する者
- ⑩ 国技院が定める段位または品位取得者

(2) 手続き

強化本部において、(1) で定める選考対象選手の中から、後記(3) で定める選考基準に従って、派遣選手を選出し、理事会にて承認する

(3) 選考基準

ア 規定pumse及びフリースタイルpumse上位の選手から、いずれか1名を選考する。ただし、規定pumseは基準点7.4点以上、フリースタイルpumseについては基準点5.4点以上であることを要する。

	規定pumse	フリースタイルpumse
優先1	1位	1位
優先2	規定pumseとフリースタイルの合計点が最も高い選手を選出	

イ上記アを満たす選手がいなかった場合は原則としてpumse日本代表候補として 選考しない。

ウ 男女の最上位の選手の成績が全く同位であった場合は、規定pumse・フリースタイルpumseの合計得点が高い選手を日本代表候補として選出する。

エ JOC等が示す総合大会への競技別の派遣人数割当てによって、キョルギ・pumseを合わせた出場人数が決定されるため、キョルギ・pumseの日本代表候補選手のメダル獲得または入賞可能性等の国際競技力を検討した結果、ア～ウの基準に従い日本代表候補として選出された選手であっても、日本代表選手に選考しない場合がある。

オ アの基準を満たす選手がいなくても、メダル獲得または入賞可能性等の国際競技力を検討した結果、強化本部が日本代表選手として選考する場合がある。

カ ア～オによりpumse日本代表候補を選考した場合には、アの基準によって、選考された選手に次ぐ成績の者で、代表候補選手と同性の者を補欠として選考する。アを満たす次点選手がいなくても、

- ① 規定pumseとフリースタイルpumse両方にエントリーした選手のうち合計得点が次に高い選手
- ② ①を満たす選手がいなくても規定pumseの次点選手を補欠とする。

以上